



ユネスコエコパーク通信



南アルプスBR 記念シンポジウムに参加

南アルプスユネスコエコパークの登録10周年記念シンポジウムが3月8、9日に静岡県コンベンションセンターで開催されました。シンポジウムでは、ユネスコエコパークの次の10年へ向けたパネルディスカッションや調査研究の発表などが行われました。2日目に行われた国際シンポジウム「次世代に残したいユネスコエコパーク」では、イギリスのプライスマーティン博士をはじめ、国内外の関係者の講演が行われました。その中で、ユネスコエコパーク推進室は綾町の取り組みなどを紹介しました。「綾町に行ってみよう」との参加者の声に寄せられ、情報発信の機会にもなりました。



大学との連携事業 年次報告会を行いました

綾町と包括連携協定を結んでいる宮崎大学・南九州大学による、令和6年度連携事業報告会は3月11日、綾ユネスコエコパークセンターで開催されました。宮崎大学から自然共生サイトに関する生き物の基礎調査などについて3件、南九州大学から探求をベースにした教育、町特産品を活用した商品開発に関するテーマについて2件の研究成果が報告されました。

町民や役場職員など約30人が参加。「調査結果をまちづくりや整備計画などに活用したい」「日向夏などの果実の未使用資源を商品化するアップサイクルが面白い。非常食への展開もいいのでは」といった意見や「錦原に生態系の上位種であるフクロウが生息していることに驚いた。個体数は調べられるのか」などの質問がありました。

